

研究所アドバンスドセミナー

院内職員のごなたでも来聴歓迎です

講師:

山元智史 先生

東京医科大学・医学総合研究所

分子細胞治療研究部門(落谷孝広研究室) 助教

講演タイトル:

「エクソソーム研究の最前線

-基礎から臨床応用まで-

概要:

細胞が分泌する細胞外小胞『エクソソーム』によって、細胞同士で様々な情報を交換することは、細胞間コミュニケーションにおいて重要な要素として知られている(Kosaka N et al. 2016, JCI)。エクソソームはほぼすべての細胞によって分泌される50-150nmの脂質二重膜に覆われた分泌顆粒である。エクソソームの分泌量は正常細胞と比較してがん細胞で多いことが知られており、がん細胞が出すエクソソームはがんの発生、浸潤、転移など様々な段階に影響を与えるとされている。また、診断・治療の面でもエクソソームは有用であることが多く報告され、既にヒトでの投与も世界では始まっている。本セミナーではエクソソームにおける最新の研究を基礎研究から診断・治療について、幅広く説明する。

日時:

令和5年7月28日(金)

16:00から

場所:

研究所6階 会議室

問い合わせ: 研究所 藤木 内線5402